



週報

The Rotary Club of OSAKA-WEST

第2660地区

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号
 大阪駅前第3ビル 30階(〒530-0001)
 電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556
 ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>
 メール osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
 例会日 毎週月曜日 12時30分
 例会場 ヒルトン大阪
 会場電話 06-6347-7111

会長 市川 雅 邦
 幹事 山中 政 彦
 会報委員長 種 村 泰 一

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。
 I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

ロータリー：変化をもたらす

— ROTARY: MAKING A DIFFERENCE —

イアン H.S. ライズリー

No 2374 2017年12月4日 第2836回例会

本日のお知らせ

- ◆ R. S. 「 奉仕の理想 」
- ◆ 卓話 「 マラソンとの出会い 」
小寺 隆弘 氏
- ◆ 年次総会開催
例会終了後、例会場において開催致しますので、皆様ご出席ください。
- ◆ 12月度定例理事会開催
年次総会終了後、ヒルトン大阪4階銀嶺の間において開催致しますので、理事・役員の方はご出席ください。
- ◆ 12月度皆出席表彰
12年 田中 義久 君
5年 安積 覚 君
- ◆ 12月度お誕生祝い
昭和16年12月6日 高橋 洋祐 君
昭和18年12月22日 西村 真一郎 君
昭和24年12月20日 上野 朝義 君
昭和34年12月4日 山内 康俊 君
昭和35年12月9日 中安 敬人 君
昭和42年12月20日 笹部 喜正 君
昭和42年12月30日 安積 覚 君

次例会のお知らせ

- ◆ R. S. 「 我らの生業 」
- ◆ 卓話 「 東京2020に向けて 」
北京オリンピックメダリスト
朝原 宣治 君
(担当会員 黒田 晶志 君)

前例会の報告

- ◆ 前例会 (11月27日) の来客者 6名
うち国内来客者 5名
国内ゲスト 1名
- ◆ 前例会 (11月27日) の出席状況
出席会員数 (内15名免除会員) 72名
欠席会員 18名
出席規定適用免除会員 67名
会員総数 101名
出席率 80.00%
- ◆ 11月6日の例会の出席率 (MUを含む) 77.17%
- ◆ ニコニコ箱 (11月27日分)
○ 今晚私の卒寿を皆様で祝っていただくとの事、感謝。
秋山 圭市 君
○ ニコニコ協力 宮部 暁太郎 君

○ 先週、得意先のゴルフコンペで、ダブルペリア優勝できました。アウトもインも8たたいたホールがかくしホールに入ってラッキーでした。

鳥居 俊彦 君

○ 原田会員、先日はすばらしい会をご案内頂き有り難うございました。

只井 恒満 君

○ 横尾会員、中西会員、大塚会員お世話になりました。

岡 豪敏 君

○ 税務調査終わりました。優良です。

近藤 太郎 君

○ 今週、卓話です。よろしくお願ひ致します。

北村 寅雄 君

ニコニコ箱 (11月27日分)

< ニコニコ箱 収入報告 >



ニコニコ箱への寄付は、クラブの奉仕活動資金となります。ご協力よろしくお願ひ致します。

クラブ・ニュース

◆ 平和の「概念」を「現実」に 国連のロータリーデー 平和を現実に行しよう

第1次世界大戦終結 99 周年を記念し、スイス・ジュネーブの国連事務局で、「ロータリーデー」が開催され、1,200 以上が集まりました。

11月11日(土)、87カ国の代表者が元国際連盟のパレ・デ・ナシオンに集結し、イアン H.S. ライズリーRI 会長が以下のテーマを提唱しました。

「平和：変化をもたらす (Peace: Making a Difference)」

「国際理解、親善、そして平和は、兼ねてからのロータリーの第一目標」と話すライズリー氏。「ロータリーの奉仕活動はすべて平和構築につながることで、そして平和構築のために奉仕を行うことは、私たち皆がすでに認識していることです」

今回、これまでの13年間で初めて、「ロータリーデー」の行事がニューヨーク以外で開催されることとなりました。

ジュネーブ平和週間の最後の日を「ロータリーデー」となり、ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長は、「ロータリーと国連の長年にわたる協力関係と、平和と国際理解の追求」を言明しました。

「ロータリー会員は、奉仕を通じて、平和を概念から現実に行うことができると、エド・フタ氏(国連に対するロータリー代表)は述べました。「平和は概念として説くものではなく、実現すべきものです」イベントのハイライトとして、ジョン・ヒューコ事務総長が、2017年の「世界を変える行動人：平和の推進者」(People of Action: Champion of Peace)を発表し、「組織の活動の範囲・影響力」

を称え、「より平和的な、より活力のある社会になるための道しるべ」を記したことを称えました。選ばれた6人は、以下の通りです。

アレハンドロ・レイエス・ロザノさん(コロンビア、Bogotá Capital ロータリークラブ会員)

ジーン・ベストさん(スコットランド、Kirkcudbright ロータリークラブ会員)

サフィナ・ラーマンさん(バングラデシュ、Dhaka Mahanagar ロータリークラブ会員)

アン・フリッシュさん(米国、White Bear Lake ロータリークラブ会員)

キラン・シラーさん(元ロータリー平和フェロー)

テイラー・キャス・タルボットさん(元ロータリー平和フェロー)

その後、受賞された6人は、持続可能性と平和についてのワークショップや、ローターアクト会員などのヤングリーダーのための特別セッションで、平和構築における教育・科学の重要性にスポットライトを当てたワークショップに参加しました。

世界保健機関(WHO)のポリオ撲滅ディレクターであるマイケル・ザフラン氏は、ポリオ撲滅活動の最新情報を発表。ロータリー、WHO、ビル&メリнда・ゲイツ財団、その他パートナー団体による活動により、ポリオ発症数は99%減少し、目覚ましい進歩を遂げています。「ポリオ撲滅を実現するこの国際関係があれば、世界平和を達成できるでしょう」

在ジュネーブ国際機関の日本政府代表部大使代表代理、および世界ポリオ撲滅推進活動のポリオパートナーグループ議長である志野光子(しみつこ)氏も同席しました。

ライズリー会長は基調講演で、次のように述べました。「ポリオ撲滅活動で私たちが学んだことは、多くの人々が一致団結して、問題を理解し、そのプロセスを理解し、リソースを結集し、影響力を強くし、計画を立て、目標を設定すれば、山をも動かすことができること。今こそ、行動を起こし、協力すべきときです」(My Rotary より)

♪本日のロータリーソング♪

「奉仕の理想」

奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我等の業

望むは世界の久遠の平和

めぐる歯車いや耀きて

永久に榮えよ我等のロータリー

ロータリー